



Audi  
Team SHOW APEX

2026年6月11日  
Audi Team SHOW APEX

## ENEOS スーパー耐久シリーズ 2026 Empowered by BRIDGESTONE 第3戦 富士24時間レース レースレポート

予選：2026年6月5日（金） Dry

決勝：2026年6月6~7日（土日） Dry→Wet



Audi Team SHOW APEXは、ENEOS スーパー耐久シリーズ 2026 Empowered by BRIDGESTONE (以下:スーパー耐久シリーズ)第3戦 富士24時間レースに参戦致しました。

### ◆予選

3年目を迎えたAudi Team SHOW APEXとしては初参戦となる24時間耐久レース。長丁場のレース展開ということもありマシンのバランス、挙動を確かめながらの予選となった。

Aドライバー西村選手 ニュータイヤのフィーリングを確かめながらのアタックをしクラス2番手で予選を終えた。

Bドライバー石澤選手 久しぶりのTCR車両だったがしっかりとタイムを出しクラスPPを獲得し予選を終えた。

Cドライバー宮園選手 決勝想定でアタック。思い通りのタイムで終え決勝での手応えを掴む走行で終えた。

Dドライバー小西選手 決勝想定でのアタックを行い小西選手もバランスの良い走りですべてを終えた。

Eドライバー酒井選手・Fドライバー木村選手 EFドライバーは義務走行枠でのドライブ。両選手とも決勝想定でのラップ走行を行い、バランスと感覚を確かめながら危なげなく予選を終えた。



#### ◆決勝

チームとしては初の予選PP獲得で決勝を迎える。朝から天候も良く国内唯一の24時間レースで多数のイベントも開催させるといふこともあり多くの観客がスタートを待っている。

エヴァRT初号機Monster RS3LMSのスタートドライバーは小西選手が担当。ライバルチームのペナルティ消化等もありクラストップをドライブする。100分のドライブを終えルーティン作業後、酒井選手にステアリングを繋いだ。酒井選手は順調にペースを上げる。しかし、マシントラブルでスローダウン。すぐに復旧し自力でコースに戻った。その後はペースを取り戻しルーティンのピットストップ。西村選手とドライバーチェンジを行う。丁度この頃からナイトセッションに突入。西村選手も危なげない走りで見せ順調に周回を重ね56LAPでルーティンのピット作業のため宮園選手とドライバーチェンジを行った。宮園選手もペースをキープする走りを見せ順調に周回をこなす予定周回数で5番手のドライバーの石澤選手とドライバーチェンジを行った。石澤選手のペースも良く周回を順調に重ねる。ピットストップで一進一退でトップ争いをする展開だったが、ブレーキのインフォメーションを受け酒井選手とのルーティンのドライバーチェンジの際に大事をとってパッドの交換を行った。この作業によりトップが入れ替わり3LAPほど差がついてしまうが、酒井選手も良いペースで追いつける。ギリギリと追いつける中、56LAPで宮園選手とルーティンのドライバーチェンジを行う。宮園選手との無線のやり取りでミッションの状態と温度のインフォメーションが入る。ペースを落とし様子を見ながら周回をするが丁度レース半分の12時間に差し掛かろうとした頃、一度確認するために緊急ピットイン。メンテナンスタイムの申告とともにミッションオイル等のメンテナンスを行う。一通りの作業を行い宮園選手をコースに戻し様子を伺いながらの周回に入ったが数ラップで再度ピットイン。メカニック陣の作業が夜を徹して行われた。レース終盤まで時間がかかりチェッカーだけは受けておくため最後に西村選手がコース復帰し24時間レースのチェッカーを受けた。ただし規定周回数には至らずDNFの扱いとなりレースを終えた。



---

レース公式予選リザルト (A,Bドライバー合算) ST-TCRクラス2台出走  
エヴァRT初号機 モンスターRS3 LMS クラス 1位 3'42.836

レース公式決勝リザルト ST-TCR クラス2台出走  
エヴァRT初号機 モンスターRS3 LMS (364LAP) DNF 24:01'13.303

チーム代表 田ヶ原 章蔵

Audi Team SHOW APEXチームとしては、初の富士24時間レースへの挑戦でした！

予選もポールを取り、決勝レースも随時トップを快走しておりましたが、またしてもトラブルでなんとか完走になってしまいました。本当に沢山の応援、ご支援があった中で大変申し訳ない結果になりましたが、随時トップ争いが出来ている事、また若手ドライバー達の躍進も今後の明るい材料として、7月の2連戦では必ず結果を残し、後半レースに弾みを付ける準備を行っていきます！沢山の応援、本当にありがとうございました！

チーム監督 澤田 栄宏

チーム初の24時間レースで期待と緊張を胸に挑みました。マシンの特性上とにかく24時間走り切る作戦でペースを抑えクリーンに走ってもらいましたがレース半分でトラブルにより戦線離脱となりました。結果は残念ですが今回初ドライブしたメンバーのポテンシャル含め次戦に期待できていると感じております。24時間一緒に戦っていただいた関係者の皆様、スポンサー様に感謝申し上げます。次戦まで日数がありませんので切り替えて挑んでまいります。引き続き応援ご支援のほど宜しくお願いいたします。

Aドライバー 西村 元希

今回、6回目の富士24時間耐久レースの挑戦ということで、悲願の初優勝を目指して準備をしてきましたが、決勝レース

は、序盤からいいペースで走行出来ていたのですが、マシントラブルで完走すら出来なかったのは本当に残念でした。予選は、合算タイムで、クラス1位を獲得しましたが、ベストなタイミングで、ニュータイヤを活かせなくて、失敗してしまいましたので、反省して次戦に活かしたいと思います。

今回も、良いチームメイト、チームスタッフ、大勢のサポーターに恵まれて、勝てる体制で挑んだレースだっただけに、良い結果を残したかったので、本当に悔しい思いで一杯ですが、これもまたレース、次に繋げていきたいと思います！今回、応援に来て頂いた皆様、スポンサー各社の皆様、いつも本当に有難う御座います！

#### Bドライバー 石澤 浩紀

まずは、この過酷な挑戦を支えてくださっている全ての皆様へ、この場をお借りしましてお礼申し上げます。ありがとうございます。チームにジョインさせて頂く初戦でBドライバーを担当させて頂き、非常に良いプレッシャーの中走らせて頂きました。とにかく決勝でチェッカーフラッグを受けることを大前提に、労わりながらレースウィークを進めていきましたが、予選では西村選手と力を合わせてポールポジションを獲得することができました。プラクティスから決勝にかけて車は安定的に乗りやすく、結果的には車両トラブルもあり決勝は完走扱いとはなりませんでした。夜間に走ったフィーリングとしても決勝ペースのポテンシャルの高さはしっかりと感じる事ができました。今後に向けてトラブルの解消もそうですが、個人的にも更に強いドライバーになれるよう努めます。皆様のご声援、本当にありがとうございました。

#### Cドライバー 宮園 拓真

今回が初めてのS耐参戦でしたが、チームの皆さんが温かく迎えてくださり、石澤選手をはじめとするチームメイトからもたくさんのアドバイス・サポートをいただき、万全の体制でレースに臨むことができました。その中で、自分のステイントでトラブルが発生してしまいました。注意は払っていましたが、自分が車をもう少し労って走れば、トラブルの発生を遅らせる・完走できた可能性もあったと思いますし、メカニックさんをはじめ、チームの皆さんに申し訳なく、何より非常に悔しいです。シリーズとしてはまだ4戦が残っていますので、次戦のSUGOラウンドでは経験を活かし、優勝争いに加われるよう準備を進めていきます。また、現地・配信をはじめ、応援いただいた皆様、ありがとうございました！

#### Dドライバー 小西 隆詔

初めての富士24時間レースに参加させていただき、心より感謝しています。ニュル24時間レースへの参戦経験はありましたが、富士24時間にはまた違った緊張感と難しさがあり、多くの学びを得ることができました。経験者として若手ドライバーをもっとサポートできた部分もあったと感じていますが、自身のステイントではマシンを労り、他車との接触やペナルティを避け、確実に次のドライバーへバトンを繋ぐことを第一に走りました。国内耐久レースならではの奥深さと厳しさを実感できた貴重な機会となりましたので、また参戦の機会をいただけるなら今回の経験を生かし、チームにより貢献できるよう挑戦したいと思います。本当にありがとうございました。

#### Eドライバー 酒井 翔太

自分自身初の箱車レースが24時間レースということもあり、不安な部分もありましたが、今回のレースを通して自信につながり、次のステップに向けた非常に良い経験を積むことができました。残念ながらマシントラブルにより完走扱いとはなりませんでした。仲間と協力しながらレースを戦うことができ、とても楽しく、貴重な経験となりました。サポートして下さった皆様、そして今回のレースに関わって下さったすべての皆様、本当にありがとうございました。

#### Fドライバー 木村 貴洋

初めにライバルのシビック勢が参戦を回避する中で、非常に過酷な富士24時間レースに参戦する決断をしていただいたチーム、スポンサー様、ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。自分自身久しぶりの富士24時間レースへの参戦でしたが、過酷なレースですがその中でも特別な雰囲気があり、とても魅力的なレースだと改めて感じる事が出来ました。結果としては残念ですが、最後までマシンをコースに送り出すため、寝ずに修復してくれたメカニックさん達のチーム力は必ず今後繋がると思いますので、引き続きの応援宜しくお願いいたします！沢山の応援ありがとうございました！